

# 神高SSH通信2024

## SSH特別講義に参加しよう！

### SSH 特別講義 第2回

### マラリア原虫、光合成やめるってよ

～不可解な進化をした生物たち～

7月16日(火) 15:40～17:00

地球上には多種多様な単細胞真核生物が生息しています。単細胞は単純だと思いかもしれませんが、その多様性は多細胞生物を凌駕しており、高校までの教科書では習わない意味不明な生物がたくさんいます。今回は、私が研究しているマラリア原虫を中心に、真核生物の多様性と不思議な進化を紹介します。また、高校時代に劣等生だった私が地方大学へ進学した後に東京大学やアメリカ研究留学などを経て感じたキャリアのスタートダッシュの重要性についてもお話します。

講師： 坂本 寛和 先生 (本校 54 回生)

千葉大学大学院医学研究院 感染生体防御学 (寄生虫学) 特任助教

スタンフォード大学医学部 Visiting Scholar

目的：本校卒業生で、現在千葉大学で特任助教として活躍されている、坂本寛和氏に、これまでのいきさつや研究内容等についても詳しく説明していただき、興味を深める。また、高校時代からの経験を発表していただき、これからの探究活動や今後の進路について考える。

場所： 視聴覚教室 (科学館 1 階)

対象： 総合理学科と普通科の希望生徒

詳細・申込は総合理学・探究部  
職員室まで。

申込締切 7月12日(金)。

### 参加申込書

SSH 特別講義「マラリア原虫、光合成やめるってよ～不可解な進化をした生物たち～」  
への参加を希望します。

年 組 番 氏名

# 科学交流プログラムwith ラッフルズインスティテューション に参加しよう！

今年もシンガポール姉妹校より 10 名の生徒を受け入れて、科学交流プログラムが実施されます。普段の科学体験とは一味も二味も違うプログラム内容の魅力に加え、英語を使いながらの科学交流となることも今後のみなさんのスキルとなること、間違いありません。

基本的に、今年度シンガポールに派遣される神戸高校生 8 名とシンガポール人学生 10 名が参加するこのプログラムですが、追加の募集枠（5 名）を設けます。

①～③の各プログラムに応募できます（複数応募希望は申し込み時に希望順位を申告）。応募者が多い場合は、抽選となります。興味のあるものは、総合理学・探究部までサインアップに来てください。

応募期限：令和 5 年 7 月 19 日（金）正午まで

	日程	プログラム内容	場所
①	8/22（木） AM	<b>ロケット製作</b>  ★8：50、シンガポール派遣生、RI 生、探究ルーム集合 ★9：00～、RI 一団のためのオリエンテーションを実施します。バディは書類等の説明を補助してください。 ★9：30～12：00、ロケット製作のための講義を受けて、その製作活動。 ★12：00～、昼休憩	探究ルーム
	PM	<b>歓迎ランチ</b> <b>ロケット打ち上げ実験</b>  ★昼休憩中に、歓迎の会を催します。プログラム内容は調整中。 ★13：30 から打上げ準備、打上げ活動。 ★14：30 から打上げ反省会。終了後、解散	探究ルーム、第一グラウンド
②	8/23（金） AM	<b>スーパーコンピュータ富岳見学</b>  ★9:45、シンガポール派遣生、RI 生、にポートライナー計算科学センター駅の改札を出たスペースに集合。 ★10:20～11:30、スパコン富岳を見学      ★11:40～より午後の活動場所（兵庫県立大学施設）に徒歩で移動します。      ★～12:50、昼休憩	理化学研究所（ポートアイランド）
	PM	<b>兵庫県立大学にて講義受講</b> <b>歯髄再生医療の施設見学</b>  ★13:00～、兵庫県立大学の教員による講義を受講し、午前中の見学で得た知識を深め、発展的解釈を共有します。 ★15:00～16:00、歯髄再生技術について学び、モデルオペレーションの体験を行う予定です。※医療関係の内容（手術等）の映像を目にすることも理解した上で、参加を申し込んでください。	兵庫県立大学、国際くらしの医療館・神戸（ポートアイランド）
③	8/26（月） AM	<b>研究発表プレゼンテーション</b>  ★8：40、シンガポール派遣生 10 名、RI 団、視聴覚室集合 ★9：00、課題研究発表の 3 年生、視聴覚室集合 ★9：30 から、プレゼン開始。      ★12：10～、昼休憩	探究ルーム
	PM	<b>和菓子作り体験、意見交換会</b>  ★本校の家庭科調理室において、和菓子作り体験をします。RI 生の分の持ち物については、各家庭で提供していただきたいです。 （持ち物：エプロン、三角巾、清潔なハンドタオル（手ぬぐいでも可。）、ビニール袋（濡らしたハンドタオルを持ち帰るため）	家庭科調理室